

万一の場合の故障と対策 — ①

定期点検

- 1～2回/年の定期的な点検をすることは、電磁弁を長く使用できる最も良い方法です。下記1～4等が、電磁弁内部に付着した場合、円滑な正常作動を妨げ、電磁弁の耐久性が短くなる恐れがあります。

- 1 使用中の流体の質の変化
- 2 配管内の錆
- 3 コンプレッサの酸化オイル・カーボン・タール
- 4 ゴミ・異物

保守点検上の注意

- 点検する前は、必ず電源を切り、流体及び圧力を抜いてください。
- 洗浄の場合、中性洗剤、灯油等（シール材EPDMのときは、膨潤する恐れがありますので、灯油使用不可）使用してください。
- 分解手順、消耗部品等について不明な点がありましたら、弊社営業担当にご相談ください。

〈電磁弁〉



